

あかつき特別養護老人ホームと

箕面だんだんクラブ

箕面だんだんクラブ 福井

私達は、箕面市環境政策の一環として体験学習の森での間伐を主体として、竹林の整備も行い、当地で竹炭焼を行うことによつて始まっています。

その名称は、もりもりクラブで活動を行うようになりました。

あかつき特別養護老人ホームと関わり始め、竹林の整備、果樹園の剪定、園内の下草刈りを行うようになりました。整備した竹林の竹を炭材料として活用するため、春、秋と年二回の活動をしています。

平成十六年から、NPOみのお山麓保全委員会の一員として名称を箕面だんだんクラブとして活動を継続することになりました。

竹林の整備をした炭材を箕面体験学習の森内で新しく竹炭窯を二窯設置し竹炭焼を行っています。

仲間は、四十五名となり毎月四日間、ガンバっております。

あかつき特別養護老人ホームでは、春は筍を採取し美味しく頂き、秋は、栗、みかん、柿の選定等も行い、またまた美味しく仲間と頂いております。

あかつき特別養護老人ホーム創設四〇年と聞き驚いて

おります。

私どもは、十五年そこそこでボランティアとして歴史は浅いクラブですが、明るく健康な社会に貢献したくガンバって一層皆様との関わりをお願い申し上げます。

開設四十年を迎えられ、これからも地域社会で大いに活躍され、箕面から世界のあかつき特別養護老人ホームへ発展されんことを、小さなクラブですが応援しております。